

『ぼくがつくった魔法のくすり』

著 ロアルド・ダール

土曜日の朝、口うるさいおばあちゃん
グランマと、留守番をすることになった
主人公ジョージのドキドキを描いた物語です。
ジョージは大嫌いなグランマをこらしめる
ために「魔法のくすり」をつくります。
その魔法のくすりの中にはなんと...!
ジョージの面白い行動を読んで笑ってみて
ください。

77期



『罪と罰』

著 フョードル・ドストエフスキー

貧しい大学生、ラスコーニコフは
「一つの罪悪は百の善行によって償われる」という
考えの持ち主。その考えのもと、金貸しの老婆を殺害し、
彼女の財産を孤児院に寄付する計画を立てる。
計画は成功するが、偶然居合わせた老婆の妹まで殺して
しまい、罪悪感に苦しめられることとなる。
家族や親友、娼婦のソーニャとの関わりの中で成長する
ラスコーニコフに注目です。

75期



『ワンダー』著 R.J.パラシオ

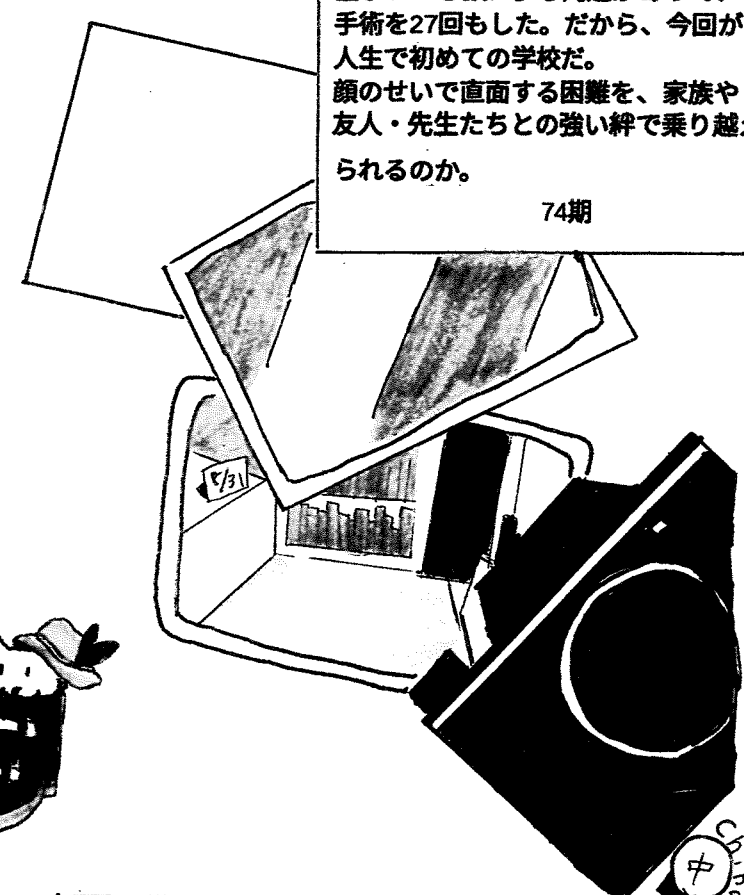
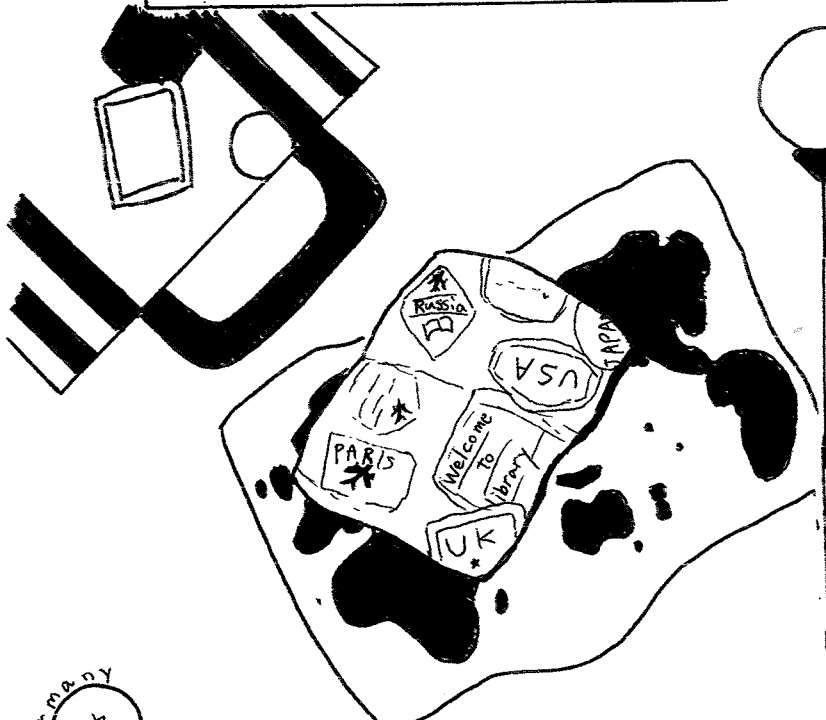
主人公のオーガスト・ブルマンは、
顔以外は「普通の男の子」。
生まれつき顔に少し問題があって、
手術を27回もした。だから、今回は
人生で初めての学校だ。
顔のせいで直面する困難を、家族や
友人・先生たちとの強い絆で乗り越え
られるのか。

74期



本を読んで
異国の風
を感じよう!!

~海外文学作品を国別に紹介~



『完訳 グリム童話III 謎は解けたよ悪魔さん』

著 グリム兄弟

全てを創造した神様が、たったひとつ創り忘れた物がある。
忘れられた生き物とその創造主の正体とは...。
昔から現在まで、長い間愛されているグリム童話。
人間の本質を残酷なまでに深く追求した物語が、
1ページから5ページに収まる短さの中に詰まっています。

76期



『オデュッセイア』著 ホメロス

ホメロスの大叙事詩『イリアス』には続きがあった...。
トロイア戦争で有名な「トロイの木馬」の考案者であり、
ギリシアを勝利へ導いた頭脳派英雄オデュッセウス。
彼は愛しの妻が待つ故郷の島へ船に乗って帰ろうとする。
しかし、人を豚に変える美魔女の誘惑、美声で船を遭難させる
怪鳥セイレーンの攻撃などなど、様々な困難が彼の前に立ち
はだかる。
果たしてオデュッセウスはその頭脳を駆使して愛妻のもとに
帰れるのか!?

72期



『西遊記』著 吳承恩

みなさんは西遊記という本をご存知ですか?
幼い頃読んだことのある方もいらっしゃると思います。
西遊記は16世紀の明の時代に書かれたもので、
三蔵法師が孫悟空、猪八戒、沙悟浄、玉龍らと共に、
立ちはだかる敵を悪戦苦闘しながらも倒していく
奇想天外な旅物語です。
西遊記には独特な妖怪が多く登場します。一度読んだ
ことのある方も、妖怪達の目線で読んでみると
面白いかもしれません。
初めての方も是非、読んでみてください。

77期

